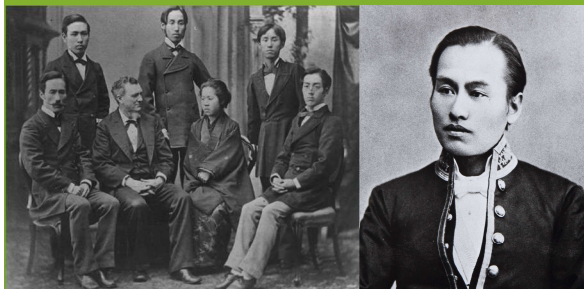


当室は『東京芸術大学百年史』編集を機に収集された資料を中心に、本学史の貴重文書、関連図書などを所蔵しています。

所蔵資料

- 文書 約 5,000 点
- 刊行物 約 1,000 点
- 演奏会プログラム 約 1,000 点
- 写真 約 1,400 点
- テープ類 約 100 点
- CD 約 70 点
- DVD 約 30 点
- ポスター 約 300 点
- 色紙 6 点



利用案内

オフィスアワー

月・火・水・金 10:30~15:30

木 12:30~15:30

- ◇ 祝日、年末年始、大学の休業日、入試等による入構禁止期間、整理期間等を除く
- ◇ 上記を含め予約時に応相談

- 所蔵/寄贈資料の閲覧
- 口頭・文書・電話でのレファレンス
- 閲覧スペース

資料は**予約**により閲覧が可能です。なお資料の種類や性質ご覧いただけない場合もありますのでご了承ください。
2週間前までに下記ホームページの「お問合せフォーム」より、①希望日時②利用したい資料のリスト等をご明記の上、お問合せください。

〒110-8714
東京都台東区上野公園 12-8
東京芸術大学音楽学部 2号館 1階

TEL 050-5525-2358
FAX 050-5525-2509 (共用)

<http://archives.geidai.ac.jp/>



令和 6 (2024) 年度

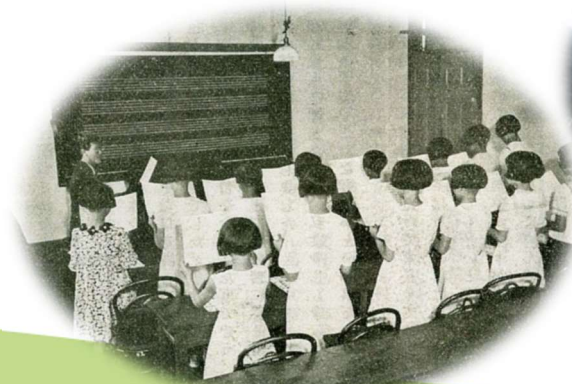
東京芸術大学

大学史史料室 利用案内



ドアを開けば、 そこは歴史が息づく空間

音楽取調掛 明治 12(1879)年 10月～
東京音楽学校 明治 20(1887)年 10月～
東京藝術大学音楽学部 昭和 24(1949)年 5月～
国立大学法人東京藝術大学音楽学部 平成 16(2004)年 4月～



ミッション・ステートメント

大学史史料室は、音楽取調掛、東京音楽学校、東京藝術大学音楽学部で作成された公文書等の大学史史料と、ご関係の皆様からの寄贈資料を保管し公開してご利用いただくための施設です。

“**人にも資料にもやさしいアーカイブズ**”をモットーに、大学史史料および日本近現代音楽史資料を中心に収集、保管、公開することにより、文化の発信拠点として国内外に貢献することをめざします。

開室から現在まで

1981年から2004年に刊行された『東京芸術大学百年史』の音楽篇6巻の編集資料の保管と、新たな資料収集のため2009年「音楽学部学史編集室」開室、2011年5月「総合芸術アーカイブセンター大学史史料室」、2016年4月「音楽学部音楽研究センター大学史史料室」となり2017年4月1日、内閣府告示第533号により「歴史資料等保有施設」の指定を受けました。

大学史史料室の特徴と所蔵資料

近年、本学の歴史に関連する調査研究の需要は増加の一途をたどり、卒・修・博論なども学内外を問わず増加傾向にあります。当室は学術研究、演奏会の企画、テレビ番組、ドラマやドキュメンタリー映画制作など種々の目的に対応し、本学の発信拠点の一つとなっています。

大学史史料には、東京音楽学校時代の公文書類、写真、演奏会資料、聞き取り調査の録音等があります。本学教員・卒業生およびご関係の方々からの寄贈資料には、演奏会資料、作曲家の自筆譜、講義ノート、図書楽譜類、写真、音源など。研究資料となる公文書類をはじめ、御寄贈いただいた山田耕祥の自伝原稿、吉本光蔵撮影日露海戦写真等のデジタル画像も順次公開しています。